

参加
無料

第4回



関西水素産業 交流ラウンジ

～暮らしに身近な水素発見！～

3.12

水

定員：会場50名／オンライン200名

会場：産総研・関経連うめきたサイト

大阪市北区大深町6番38号 グラングリーン大阪 北館 JAM BASE 4階

13:30～16:30

オンライン：Microsoft Teams

今回の関西水素産業交流ラウンジは暮らしに身近な水素の利活用の可能性をお伝えします！



水素焙煎コーヒー



水素調理



水素燃料電池アシスト自転車

カーボンニュートラル実現に向けた鍵となる水素関連産業において、新たな出会い・交流を創出するイベント「関西水素産業交流ラウンジ」を開催します。第4回目となる今回は、「暮らしに身近な水素の利活用」をテーマに、水素のアプリケーション(GX製品)の開発や普及を進める企業にご登壇頂き、先進の事例紹介等を行って頂きます。その後、登壇企業等にざっくばらんに質問をして、水素利活用について考える「水素利活用企業インタビュー」を行います。水素をご自身のお仕事に取り入れるためのヒントが得られる場になればと考えております。その他、会場参加者同士が繋がるための交流会、水素に関する最新情報の提供等、水素産業の今後の可能性を感じて頂ける内容となりますので、水素産業にご関心のある方はこの機会に是非ご参加ください。

参加申込方法

WEBにて受付中

締切 3.10(月) 17:00
まで

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form483>

申込受付後、オンライン参加者にはお申込みいただいたメールアドレス宛に視聴用URL を送付します。

※申込時に記載いただく個人情報は、事務局(近畿経済産業局、(公社)関西経済連合会、(独)中小企業基盤整備機構近畿本部)、及び登壇企業が本イベントの運営においてのみ使用し、ご本人の同意なしに第三者に開示、提供することはありません。

お申し込み
はこちら



▼くわしくは裏面をご覧ください▼



経済産業省
近畿経済産業局



公益社団法人
関西経済連合会

Be a Great Small.
中小機構

プログラム

	登壇者	発表内容
1	UCCジャパン株式会社 執行役員 サステナビリティ経営推進本部長 里見 陵 氏	水素焙煎コーヒー 開発の背景・概要と直近の取組みについて
2	株式会社H2&DX社会研究所 代表取締役社長 福田 峰之 氏	水素調理の世界観～水素を使っの+α～
3	トヨタ紡織株式会社 電動製品開発部 部長 平田 和之 氏	小型水冷燃料電池開発及び水素自転車開発
4	独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部 企業支援部 企業支援課 内藤 朱里 氏	中小機構が行うカーボンニュートラルのご支援について
5	登壇企業及び近畿経済産業局	水素利活用企業インタビュー
6	登壇者・会場参加者等	会場参加者同士の交流会・名刺交換 ※会場のみ

これから水素産業へ参入される皆様へ

今、注目の脱炭素エネルギーの水素。全国各地で大企業が供給体制を整備し、近い将来、今よりずっと手に入りやすくなる見込みです。一方、今のところ、水素の使い道はそのほとんどが発電などの大規模利用になると見込まれております。それも大切ですが、水素を利活用する方法が多種多様になることで、より多くの企業や個人が水素を利用できるようになり、ますますその可能性は広がっていきます。

関西地域は水素産業が発展する大きなポテンシャルがある地域です。関西から水素の供給だけでなく、利活用の可能性を広げていくために、すでに独自に水素利活用の取組を進める企業に、取り組んだきっかけ、見えてきた課題、今後の展望などについて、ざっくばらんに質問できる場を講演とは別で設けることにしました。事前に参加申込フォームで、ご質問を募集し、水素に関する疑問の解消の場を提供します。

※その場でのご質問も受け付けます

また、今回も会場参加者限定の交流会・名刺交換会を実施し、水素に取り組む企業等が協業のきっかけを得られる場を提供致します。

本イベントへのご参加をきっかけに新たな水素利活用については是非ご検討ください。

イベントに関するお問い合わせ先

経済産業省 近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 カーボンニュートラル推進室
TEL:06-6966-6055
E-mail:bzl-kin-smaene@meti.go.jp

主催：近畿経済産業局

共催：（公社）関西経済連合会、（独）中小企業基盤整備機構 近畿本部